

もくじ

□ 研修の目的とねらい	… 3
第1章 社会人のビジネススタンス	
□ 社会人としての心構え	… 7
1. 学生と社会人の違い	
2. 組織とは	
3. 企業の信用	
4. 意識と行動	
5. プロフェッショナルマインド	
第2章 ビジネスコミュニケーション	
□ 周囲との接し方	… 19
□ 職場の人間関係	… 21
□ きくスキル	… 23
第3章 仕事の進め方	
□ 指示の受け方	… 27
1. 指示・命令の受け方の流れ	
2. 5W3H	
□ PDCAサイクル	… 31
1. PDCAサイクルとは	
2. PDCAサイクルのポイント	
□ 仕事の「報告・連絡・相談」	… 33
1. 報連相とは	
2. 報連相のポイント	
□ 総合演習	… 35
□ 研修のまとめ	… 38

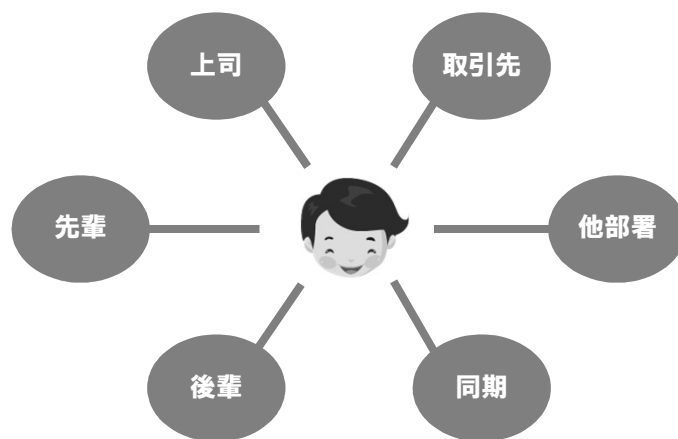
周囲との接し方

仕事はひとりではできません。上司、先輩、取引先の方など周囲の人と良い関係を築き、協力しながら同じ目標に向かう関係性を築くことが大切です。

多様な人間関係

社会人は仕事を通じて多様な人と接していきます。年齢、出身、経験などはもちろんのこと、国籍の異なる人と会うこともあります。その中で最も注意しなければならないのが、お互いの「立場」です。

新入社員と入社5年目、新入社員と部長、A会社とB会社など、社会人と社会人が相対した時にはお互いの立場を意識し行動する必要があります。立場に応じた言葉遣いや接し方をすることにより協力者としての意識が高まるのです。多様な人間関係でも、相互理解を深める関係性を作るようにします。



【多様な人間関係を円滑にする5つのポイント】

- ① “あいさつ”こそ、誰にでもできるコミュニケーションの第一歩！
- ② 相手に対する“配慮”や“思いやり”は、必ず自分に返ってくる！
- ③ “立場”をわきまえ、立場に応じた行動をしよう！
- ④ 困ったときこそ、とことん“話す”！
- ⑤ 相手の短所ではなく“長所”に目を向けよう！



時間の目安

2:50～(全体2分)

■ 講義 / 2分



進め方

講義



(2分)

■ 講義ポイント

【多様な人間関係を円滑にする5つのポイント】

① “あいさつ”こそ、誰にでもできるコミュニケーションの第一歩！

- ・あいさつは、常に行えるコミュニケーション
- ・新入社員らしく明るく、元気にあいさつする
- ・相手があいさつをするのを待つのではなく、自分から先にあいさつする

② 相手に対する“配慮”や“思いやり”は、必ず自分に返ってくる！

- ・“相手は自分の鏡”という言葉があるように、自分が相手に気持ちの良いコミュニケーションを発すれば、それが反射し相手からも同じように気持ちの良いコミュニケーションが返ってくる

③ “立場”をわきまえ、立場に応じた行動をしよう！

- ・相手と自分の立場を意識した接し方をする
- ・立場とは、「社内・社外」「お客様・仕入先・パートナー」「年次・役職・部署」などの尺度で捉え、その立場にふさわしい行動をする

④ 困ったときこそ、とことん“話す”！

- ・新入社員のときは、わからないことが多くある。ひとりで抱え込まずに、自分から周囲の人にアドバイスをもらうように行動する。教えを乞うことは、新入社員の特権である

⑤ 相手の短所ではなく“長所”に目を向けよう！

- ・短所に目を向けると、その人の悪い部分しか見えなくなる。長所に目を向け“どうすればうまくやっていけるか”を模索することも大切である